

松が丘園 通信 5年12月号

令和5年12月1日発行・vol.58
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

- ◆この通信は、障害者支援センター松が丘園で行う事業の情報をお伝えしています。
- ◆事業団ホームページには、この通信の他、各事業の詳細を掲載していますので、こちらも合わせてご覧ください。
www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html

手話通訳者等養成事業からのお知らせ

「聞こえにくい方のためのコミュニケーション教室」のご案内です。聞こえに困っている方、その家族の方、友人知人、支援者等、聴覚障害者の支援に興味のある方を対象に以下の日程で講座を実施いたします。

- ◆令和5年12月11日(月)14:00～
手話講座「楽しく手話を学びましょう～基本的な手話表現」 講師 谷千春先生
- ◆令和6年1月29日(月)14:00～
講義「聴覚障害について～耳のしくみ、福祉制度、補聴器のある生活について」 講師 高橋優宏先生
- ◆令和6年2月26日(月)14:00～
「難聴者体験談&交流会」
申込み、問い合わせは、松が丘園 聞こえにくい方のためのコミュニケーション教室担当までどうぞ
電話042-758-2121
FAX 042-758-7070

障作連ワークショップの報告

11月11日(土)、相模原市立産業会館で開催された「さがみはら親子の宝探し」において、障作連(相模原市障害者地域作業所等連絡協議会)ワークショップを行いました。福祉事業所で行う作業を実際に親子で体験し、きこりの木製オリジナルはがき、ありす工房の機織り(はたおり)コースター、ふるーのハーバリウムを作りました。木工品のやすりがけを初めて行う小学生や、機織りをやってみたい子供たちで賑わい、保護者からも貴重な体験ができたこと大好評でした。



福祉研修センター事業

11月21日(火)、22日(水)の2日間、「令和5年度相模原市強度行動障害支援者養成研修」を開催し、市内の福祉サービス事業所等に所属する53名の方が受講しました。研修の開催にあたっては、市内はもとより神奈川県内の福祉サービス事業所をはじめ、多くの皆様の協力を得て運営を行いました。研修では、強度行動障害とはどのようなものなのか、自閉スペクトラム症の特性とそこを踏まえた支援等を座学で学んだ後、実際の支援を想定した演習を行うなど、中身の濃い研修となりました。

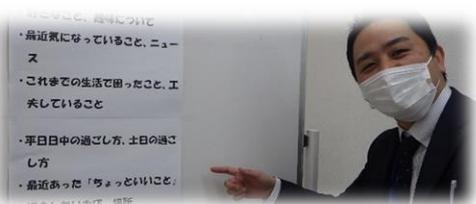
今年度は希望者が多く、申込みされた全ての方が受講することができず申し訳ございませんでした。これに関連しまして、強度行動障害支援者養成研修の講師、長沢伸孝氏による研修「支援のあり方を考える～自閉スペクトラム症の支援から～」を令和6年2月6日(火)に強度行動障害支援者養成研修に則した内容で実施いたします。是非ご参加ください。



【2日間様々な演習が行われ 内容を深めました】

基幹相談支援センター等事業

11月12日(日)に、身体障害者手帳所持の方を対象とした当事者ミーティング「ほっとひととき話してみる会～みんなで自由に語り合いませんか?～」を開催いたしました。当日は4名の方が参加し、様々なテーマの話合いが行われました。自己紹介では「今年の秋は、〇〇の秋」というテーマでお話をしました。スポーツの秋、音楽の秋など、人それぞれの秋があるのだと感じました。その後は、交友関係にテーマが移り、同窓会に参加して昔の友人に会ったことや、友人の影響で野球観戦に目覚めたこと、趣味の話では、好きなアイドルグループに対する思いなど、話題は尽きず、とても楽しいひと時を過ごしました。開始前は少し緊張していた参加者の皆様も、終了後には、全員が参加して良かったという感想をいただきました。活発な意見交換となり、時間があつと言う間に過ぎて、1時間では話し足りないというご意見もいただきました。



【基幹相談支援センター加藤職員の司会で行われました】

多機能型事業所運動会

11/24(金)多機能型事業所の運動会を開催しました。5事業の垣根を超えた“赤・青・緑・黄”の4チームを結成し、玉入れ・だるまさんが転んだ・○×ゲームの3競技を実施しました。どの競技も白熱した戦いが繰り広げられ、赤チームの優勝という結果になりました。参加した利用者からは、「楽しかった!」「またやりたい!」「優勝できなくて悔しい」などの声が聞かれました。普段はなかなか交流がない事業を越えた利用者同士の団結も見られ、楽しい運動会になりました。



【開会式】



【激闘!玉入れ競技】

第26回 松が丘園祭 ~銀河の森フェスタ~ 開催報告

10月28日(土)4年ぶりに対面での松が丘園祭~銀河の森フェスタを開催しました。当日は晴天にも恵まれ、大変多くの方のご来場をいただきました。開催にあたり、地域の皆様をはじめ、各関係団体の方々には大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。以下松が丘園祭当日の様子について一部になりますがご報告させていただきます。

<ステージ>

よさこい演舞やコーラス、紙芝居、楽器演奏などを対面で披露していただきました。全5組の出演者の熱いパフォーマンスに、会場は大盛り上がりとなりました。



【相模原ウインド・アンサンブルによるコンサート】

<ホームカミングデー>

松が丘園の卒園生や就労援助センターの登録者を中心に、なつかしのメンバーや職員と交流をおこなう午後のひと時、大変多くの方にご参加いただきました。“私の楽しみ”“私の休日”“私の好きな場所”を希望者が発表し、その内容をもとに楽しいトークが繰り広げられました。普段は、違う会社や事業所で働いている皆さんが松が丘園に集い、お互いの親睦を深め、情報交換などを行う大変良い機会となりました。



<スヌーズレン体験>

「まつカフェ」の取り組みとして、スヌーズレン体験コーナーを設けました。スヌーズレンとは部屋を暗くして、ブラックライトの光に発光する蛍光グッズを設置し、幻想的に光る空間を創り出すものです。当日は135名の方が体験され、幻想的な空間の中で、リラックスしたひと時を過ごしていただきました。



<バザー>

地域の皆様や職員の出品によるバザーは、実は松が丘園祭の人気コーナー。久しぶりの実施となり、朝から盛況でした。売り上げの一部は、共同募金へ寄付させていただきました。出品へのご協力をいただいた皆様ありがとうございました。



<フォトスポット>

毎回好評のフォトスポットをリニューアルして実施いたしました。写真の中で、お化けや動物に変身!素敵な笑顔が沢山あふれるブースとなりました。



年末年始休館のおしらせ

12月29日(金)~1月3日(水)は年末年始の休館日となります。松が丘園のすべての事業が休みとなりますので、ご注意ください。